



11月16～19日の4日間、綾瀬運輸区分会「常磐線各駅停車ワンマン運転ビラ配布」に各職場の組合員をはじめ、JTSU 議員懇談会の足立区おぐら修平議員、松戸市岡本ゆうこ議員、柏市北村和之議員と共に行いました。

わずか4日間で2,000名以上の市民の皆さんにビラを受け取っていただき、多くの不安の声が寄せられました！

寄せられた声の一部を紹介します！

- ・ワンマン運転に反対です。運転士と車掌の2人でも少ないと感じている。毎日のように使う電車は安全性の確保が絶対に必要です。
- ・最近のJRはおかしい。安全を考えてくれ。
- ・しっかりした設備を整えるべき。
- ・安全性第一で考えてもらいたい。
- ・ワンマン運転に関しては現場の声を十分に取入れて検討するべき。
- ・ワンマン運転にしたら運転士さんへの体力的・精神的負担が大きくなります。事故が起こってからでは遅いです。ワンマン運転には反対です。
- ・子供が他の鉄道会社に勤めているが、このワンマンには安全性に疑問・課題がある。
- ・絶対にダメ！車掌がいなくなることへの不安が非常に大きい。
- ・駅員もいないのにワンマンになると困る。

その他にも紹介しきれないほどの多くの声をいただきました。

安全が低下する恐れのあるワンマン運転には反対し、地域と共に安全で快適な輸送サービスの実現を求めています！

不安の声が噴出！

常磐線各駅停車のワンマン運転に対し
市民から安全性・快適性低下の恐れに